

様式第1号

名取市インバウンド受入環境整備事業補助金交付申請書

令和●年●月●日

名取市長 山田 司郎 あて

(住所又は所在地)

(氏名又は名称) 株式会社●●●●

代表取締役●●●●

令和6年度において、下記のとおり事業を実施したいので、名取市補助金等交付規則第4条の規定により、名取市インバウンド受入環境整備事業補助金金500,000円を交付されるよう関係書類を添えて申請します。

記

1 補助事業の目的及び内容

1) 目的

近年増加しているインバウンド需要に対応するため、外国人観光客が利用しやすい環境を整えることで販売促進を図る。

2) 内容

①パンフレット・案内表示などの多言語化事業

来訪する外国人観光客の属性から●●語、●●語のパンフレットや案内看板を制作し、●●(具体的な場所)にて、設置する。(●●部配布する。)

②電子決済システムの導入

外国人観光客が利用できる電子決済システムを●台導入する。

2 補助金額の算出の基礎

500,000円 (補助対象事業費1,200,000円×1/2)

添付書類

- 1 事業計画書 (様式第2号)
- 2 収支予算書 (様式第3号)
- 3 誓約書 (様式第4号)
- 4 その他市長が必要と認めるもの

様式第2号

事業計画書

1 事業の目的及び必要性

現状、多言語対応のパンフレットや電子決済端末を導入していないため、訪日外国人観光客への周知及び支払い時の対応が十分にできていない。当施設に来訪する外国人観光客は●●語の方が多いので、●●語と●●語に対応したパンフレットや案内表示を新規で制作し、かつクレジットカード決済等を可能にすることで、これまでの販売機会ロスを防ぐことができる。

2 事業効果

多言語対応のパンフレットを●●に設置することで、新規ユーザーを獲得することができる。また、電子決済端末の導入により購入しやすい環境を整えることで販売促進につながる。

3 事業の内容及び経費の配分

(単位：円)

事業種目	総事業費 (A + B)	負担区分				経費算出の基礎 ※歳出の内訳を記載する。 ※「総事業費＝経費算出の基礎」となる。
		市補助金 A	その他 B			
			自己資金	借入金		
パンフレット・案内表示などの多言語化事業	800,000	300,000	500,000	0		。(例) パンフレット制作費一式：●●●●●●●●円
電子決済端末購入事業	400,000	200,000	100,000	100,000		電子決済端末購入費一式：●●●●●●●●円
計	1,200,000	500,000	600,000	100,000		1,200,000

4 事業着手予定年月日

令和●●年●●月●●日

5 事業完了予定年月日

令和●●年●●月●●日

様式第 5 号

名取市インバウンド受入環境整備事業補助金実績報告書

令和●年●月●日

名取市長 山田 司郎 あて

(住所又は所在地)

(氏名又は名称) 株式会社●●●●

代表取締役●●●●

●年●月●日付け名取市指令第●●号で交付決定通知のありましたこの補助金に係る事業について、下記のとおり実施しましたので、名取市補助金等交付規則（平成 20 年名取市規則第 11 号）第 13 条の規定により関係書類を添えて報告します。

記

添付書類

- 1 事業実績書 (様式第 6 号)
- 2 収支決算書 (様式第 7 号)
- 3 精算額算出内訳書 (別紙●) ※精算した内訳がわかる領収書等
- 4 その他市長が必要と認めるもの